

事業区分
公共事業

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	平成小学校大規模改修					所管	教育委員会 庶務課		
	行政計画	事業NO.	242	計画事業名	区有施設の老朽化対策			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] IV-2. 行政経営の推進 [小 柱] [施 策]					[事業開始]		平成 2 8 年度	
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区教育委員会事務局処務規則第2章第10条					[終了予定]	平成 3 1 年度
	事業対象	直接的な対象:台東区立平成小学校 最終的な対象:平成小学校在学児童								
	事業目的	区有施設保全計画に基づき、老朽化対の進む平成小学校の内壁・外壁改修をはじめ、電気・給排水・空調等の基幹系設備の更新を行うことにより、児童の多様な学習空間等の質的な機能向上を図る。								
	事業内容	外壁・内壁等の塗装やトイレの洋式化、電気・空調・給排水等の基幹設備の更新、太陽光パネルの設置等を中心とした大規模改修工事を実施する。 平成28年度 平成小学校大規模改修実施設計 平成29年7月～平成32年3月 大規模改修工事								
	委託の有無	全部委託	委託内容		大規模改修実施設計業務					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度			
	活動指標	設計・工事(改修工事面積)	m ²	5,175	-	-	設計			
	成果指標	工事進捗率	%	60.6	-	-	0			
	決算額 (単位:千円)				-	-	13,766			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			-	-	4,758			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			-	-	13,766			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			-	-	0			
		総経費			-	-	18,524			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			-	-	0			
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			-	-	0			
一般財源(区負担額)			-	-	18,524					
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	平成小学校は建築後34年以上が経過し、建物及び設備の老朽化が進行している。そのため、安全かつ良好な教育環境を維持するため、設置者の責務として計画的に大規模改修工事を実施していく必要がある。							
	効率性	3	工事にあたっては、安全性や緊急性に基づき優先順位を決定し、既存の施設や設備の有効利用を図りながら、経費節減に努めている。							
	手段の適切性	4	経年劣化した内外装の改修や基幹設備の更新、居ながら工事による効率的な工区分け等を、総合的に勘案した設計が、専門的視点から適切に提案されている。							
	目的達成度	4	計画通りに実施設計は完了している。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持			
効率的に施設の内外装の改修や基幹設備等を更新するとともに、現代社会の要請に即した良質な教育環境を整備する必要がある。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				